

申込方法

- ①申込書をFAXまたはTEL、E-mail、郵送してください。
- ②参加料は、8月8日(金)までにお振込みください。

申込みは
8月1日(金)までに

◆ 申込先

株式会社 マナ
〒020-0063 盛岡市材木町8-18
TEL 019(622)5500(代表)
FAX 019(654)6669
E-mail:akiyama-kaikei@tkcnf.or.jp

◆ 振込先

株式会社 マナ
郵便振替口座 02380-8-21239(同封)
東北銀行夕顔瀬支店普通預金0235905

サマーオーナー^{セミナー}

2014

開催日時

平成26年**8月26日**火 13:15~17:00

会場

ホテルメトロポリタン盛岡
ニューイーニング4F
メトロポリタンホール

〒020-0033 盛岡市盛岡駅前北通2番27号
TEL (019)625-1211
FAX (019)654-1191



参加料

1社1名様 **10,000円**(税込)
2名様より1人当たり 5,000円(税込)

プログラム

12:30 受付開始

13:15 第1部講演会

臼井 二美男 (うすい ふみお)
(公財) 鉄道弘済会
義肢装具サポートセンター 義肢装具士・研究室長
「スポーツ用義足の現状と
2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて」

15:00 休憩

15:20 第2部講演会

山梨 広一 (やまなし ひろかず)
イオン株式会社 専務執行役
「シンプルな戦略
— 戦い方のレベルを上げる実践アプローチ —」

17:00 閉会

主催：株式会社マナ

共催：税理士法人秋山会計事務所

共催：(株)大沢会計&人事コンサルタント

TEL(019)622-5500 FAX(019)654-6669

TEL(019)624-4721 FAX(019)654-6669

TEL(019)643-3838 FAX(019)643-3837

2014 サマーオーナーセミナー申込書

会社名・事業所名	()
所在地	□□□-□□□□□
参加証送付先(所属役職名・氏名)	
氏名(フリガナ)	氏名(フリガナ)

第1部講演会

スポーツ用義足の現状と 2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて

2020年オリンピック・パラリンピック 東京で新たな歴史の開幕

1991年、足の切断者対象の陸上チーム「ヘルスエンジェルス」を創設。

休日を返上して練習会を重ねることで、このトレーニングを通じてこれまで約130人が「走る欲び」を再び手に入れた。「彼らに力強く生きてもらうための手伝いが目的。アスリートの育成が主眼ではない」がクラブからはオリンピック招致プレゼンター佐藤真海選手（走り幅跳び）、鈴木徹選手（走り高跳び）、中西麻耶選手（走り幅跳び、短距離）、藤田征樹選手（自転車）ら多数のパラリンピック選手が誕生し、世界を舞台に活躍するようになった。

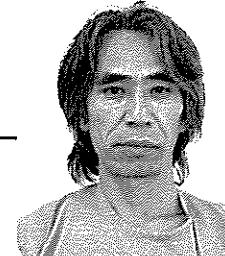
臼井さんはかみしめるように語る。

「義足によって走れることで、自信がつき、前向きになれる。人の気持ちまで変えられる『モノ』を作り出すなんて仕事、他にはないのではないか。義肢製作という仕事にめぐりあえたことに心から感謝しています。それだけに、『義足に関しては任せろ』と選手たちには言ってあげたい。そんな体制や環境づくりをしていきたいですね」。臼井さん自身もまた、日々走っている。



臼井 二美男 氏 (うすい ふみお)

(公財)鉄道弘済会 義肢装具サポートセンター 義肢装具士・研究室長



常用義足製作だけでなくスポーツ用義足の研究開発と選手育成に取り組み現在に至る。

生年月日：1955年群馬県前橋市生まれ。58歳。

経歴：群馬県立前橋高校卒業、和光大学中退。

大学中退後、様々なフリーター生活を経て27歳で現職に就く。以後は義肢装具士として多くの義足製作に取り組み1989年より通常の義足に加え、スポーツ義足の製作も開始。併せて大腿切断者のランニングを主軸とした陸上クラブ「ヘルス・エンジェルス」を創設、代表者として切断障害者に義足を装着してのスポーツを指導。クラブメンバー（70名）の中から陸上競技、自転車競技など、日本記録を出す選手を多数輩出。鈴木徹（走り高跳び）や佐藤真海（走り幅跳び）中西麻耶（100m）他多数。

2000年のシドニー大会、2004年アテネ大会、2008年北京大会、2010年広州アジア大会、2012年ロンドン大会の各パラリンピックに日本選手団義肢メカニックとして同行。

2014年ヤマハ発動機スポーツ振興財団「スポーツチャレンジ賞」功労賞受賞

【関係リンク】 ■代表を務める切断障害者のスポーツクラブ

ヘルス・エンジェルス：<http://www.healthangels.jp/> mail : usuifmio@yahoo.co.jp

■勤務先 財団法人 鉄道弘済会・義肢装具サポートセンター

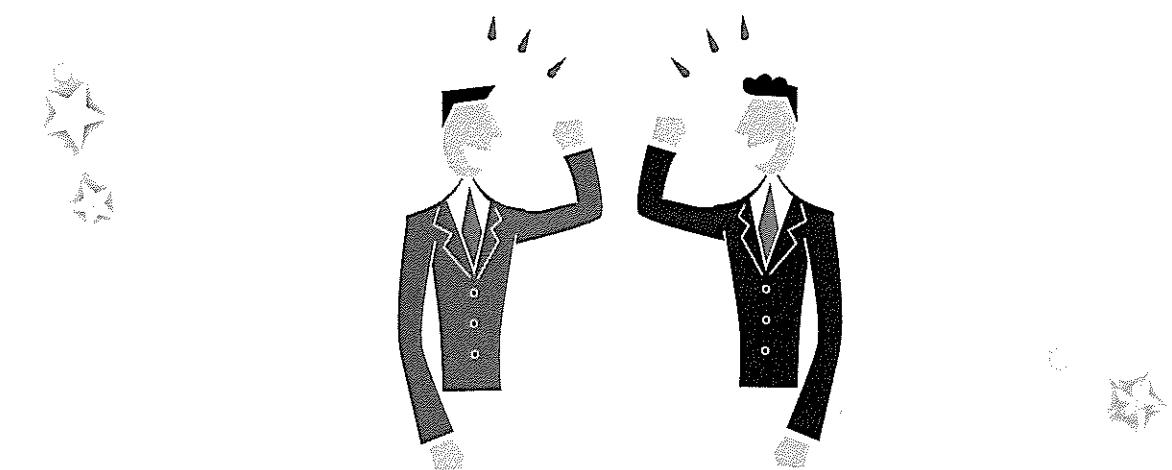
<http://www.normanet.ne.jp/~limfitce/>

第2部講演会

シンプルな戦略

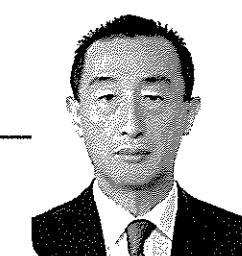
—戦い方のレベルを上げる実践アプローチ—

日本企業の潜在力を引き出し、戦い方のレベルを上げる実践アプローチの方法をご指南いただきます。マッキンゼーならではのフレームワークを随所で紹介。わかりやすい事例をふまえて、現状分析からシンプルな戦略の構築、実行までの基本を学んでいただけます。



山梨 広一 氏 (やまなし ひろかず)

イオン株式会社 専務執行役



生年月日：1954年4月18日（東京都出身）

経歴：1978年東京大学経済学部卒業

スタンフォード大学経営大学院 修了（MBA）

富士写真フィルム（株）を経て、1990年マッキンゼー・アンド・カンパニーへ入社、2003年に同社ディレクター（シニア・パートナー）に就任。2014年4月より現職。

マッキンゼー在職中は、経営コンサルタントとして、小売・消費財グループの分野を中心とするクライアント企業に対して、成長戦略、合併連携、マーケティング、組織改革、オペレーション改革などのプロジェクトに従事する。

現職イオン㈱においては、イオングループの戦略をはじめ内務統括を担当している。

著書：「プロヴォカティブ・シンキング 面白がる思考」（東洋経済新報社）
「シンプルな戦略」（東洋経済新報社）

その他：2010年より東京大学 工学部 大学院 TMI（Department of Technology Management for Innovation、技術経営戦略学専攻）で「企業戦略論」の講義を行う。